

2 育成を目指す力

(1)基礎科目群(Base)

科目区分名		育成を目指す力
科学的思考の基礎科目	科学的思考講座	科学的思考力を身につける。
		課題発見から解決のための手順を考え、実行し、解決のため、データを根拠とする「科学的な思考」を身につけ、健康をはじめ社会における新たな課題解決のプロセスに発展させる。そして自分の人生を充実させる力とする。
健康を知る基礎科目	心を知る	健康に関する基礎的な知識を修得する。
		人間の健康に深く関わるための基礎。「人間とは」という問いについて多面的に探求するために必要となる、複数の学問的アプローチ法を知る。
	社会を知る	健康に関する基礎的な知識を修得する。
		一人一人の幸福と、社会全体の幸福の調和を図る方法を探求するための基礎。社会の一員として生きる人間の生活を考えるために必要な社会の仕組み、ルール、現代社会の課題などを知る。
	身体を知る	健康に関する基礎的な知識を修得する。
		「豊かで活力ある健康社会」を実現しようとするとき、私たちが目指す「健康」とはどのような状態であるのかについて考え、理解を深める。
健康を創る実践力形成科目	コミュニケーションリテラシー	健康づくりのための実践的な力を身につける。
		日常生活の中でも身近になっている外国語について、言語の背景となっている文化などにも関心を持ちながら学び、生活の中で生きるコミュニケーション能力を身につける。
	数理・AI・データサイエンス	健康づくりのための実践的な力を身につける。
		情報通信技術を活用し、多種多様な情報を収集・分析する能力およびモラルを身につけるため、パソコンやインターネットの活用に必要な基礎知識・技術を実践的に身につける。
	キャリアデザイン	健康づくりのための実践的な力を身につける。
		自分がこれから健康で、どのような未来を切り開き、人生を歩んでいくかを「仕事」を中心に考え、「仕事」の選び方、準備のしかたなどを身につける。

(2)研究科目群 (Research)

科目区分名		育成を目指す力
研究科目群	研究領域	心身の健康に関する専門的知識、研究方法を修得する。
	卒業論文	「健への探究」に必要な研究方法に関する技術および基本的な専門的知識を修得する。

(3)専門科目群 (Special)

科目区分名		育成を目指す力
社会領域	心身の健康（病気・けがとその予防）	健康社会に関する共通した専門知識を修得する。
		社会、身体、心理学領域で学ぶ専門科目に共通して必要となる基礎知識を修得する。
身体領域	健康・栄養学	人々の健康の維持、増進に関わる専門職業人にふさわしい知識、技術を修得する。
		からだをつくる3大栄養素とエネルギーバランスについて学ぶとともに、からだの調子を整えるミネラル・ビタミンと健康の関係について、日常生活における事例や健康問題をもとに理解を深め、健康増進のための専門的知識を修得する。
	健康とスポーツ	人々の健康の維持、増進に関わる専門職業人にふさわしい知識、技術を修得する。
		身体活動やスポーツに関連するからだの仕組みについて学ぶとともに、運動の実践を通して生涯にわたり健康で活動的な生活をするための安全で効果的な運動の理論と方法を修得することにより健康社会に貢献するための資質を身につける。
	健康・保健・養護学	養護に関する専門知識を有し健康づくりをサポートできる。
		健康教育について学び、看護や救急処置に必要な技術を習得することにより、健康な生活への実践力を身につける。

心理領域	心理の研究法	人々の心の健康の理解と支援に関わる専門的知識、技術を修得する。
		心理学研究法の基礎を修得する。
	心理学の理論	人々の心の健康の理解と支援に関わる専門的知識、技術を修得する。
		心の成り立ちと機能について、生理・心理・社会的側面から修得する。
	心理学の実践	人々の心の健康の理解と支援に関わる専門的知識、技術を修得する。
		悩み、不適応、疾病などについて、どう見立て、支援するのか、理論と実践を修得する。
	心理職のための知識・技能	人々の心の健康の理解と支援に関わる専門的知識、技術を修得する。
		公認心理師を目指す人に必要とされる基本的技能と、公認心理師に関わる法的・職業的倫理を修得する。

(4)教職科目群(Teaching) ※卒業要件単位には含まない。

科目区分名	育成を目指す力
教育の基礎的理解	教員免許状取得にあたり、教職に必須の知識、技能を修得する。
道徳、総合的な学習時間等の指導法、生徒・教育相談	
教育実践に関する科目	
養護に関する科目	